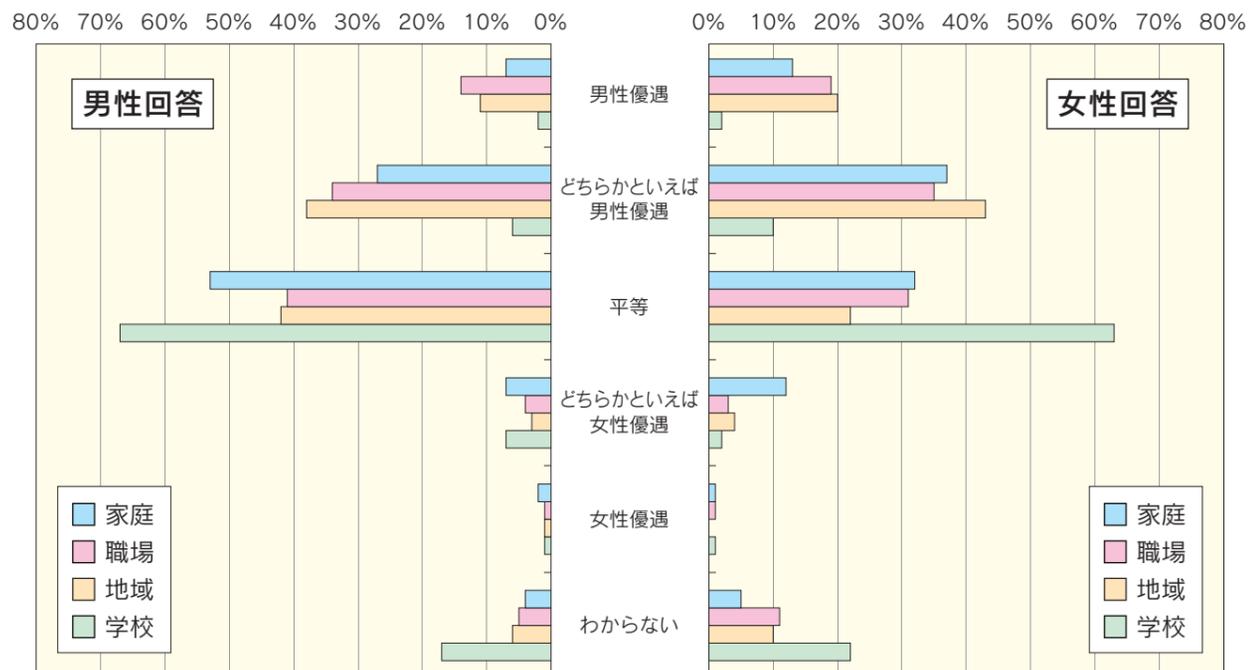
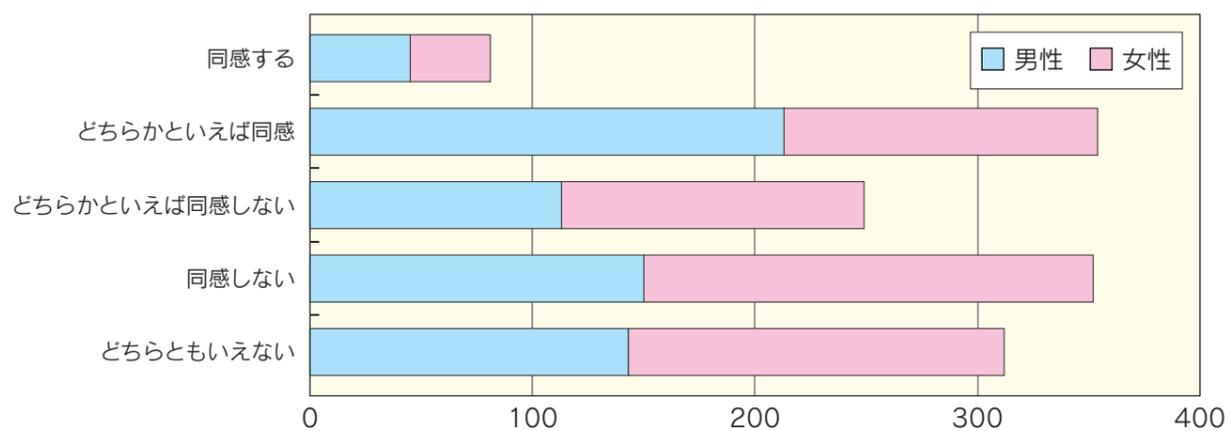


問1 あなたは男女の立場について、どのように感じていますか？



- ・学校教育では、男女とも「平等」が最多でほぼ同数。それ以外は、男女により感じ方が異なっているものの、どちらかといえば全体的に男性が優遇されていると感じています。
- ・家庭生活では女性より男性の方が平等と感じている方が多く、女性の半数が男性優遇と感じています。
- ・職場では女性も男性も男性優遇が半数を占め、女性で3割、男性で4割が平等と感じています。
- ・地域社会では、女性の6割強、男性の5割が男性優遇と感じ、平等であるとの回答は、女性が2割、男性が4割となりました。

問2 「男は仕事、女は家庭」という性別による役割の固定についてどう思いますか？



- ・「同意」と「どちらかといえば同意」を合わせれば女性より男性の方が多くなりました。
- ・「同意しない」「どちらともいえない」が男女とも半数を占めています。
- ・同意する人は少数です。

男女共同参画についての意識調査結果①

男女共同参画社会とは、男女が等しくその人権を尊重しあい、性別にとらわれることなく社会のあらゆる分野に参画し、自らの能力を發揮することのできる社会づくりの事です。

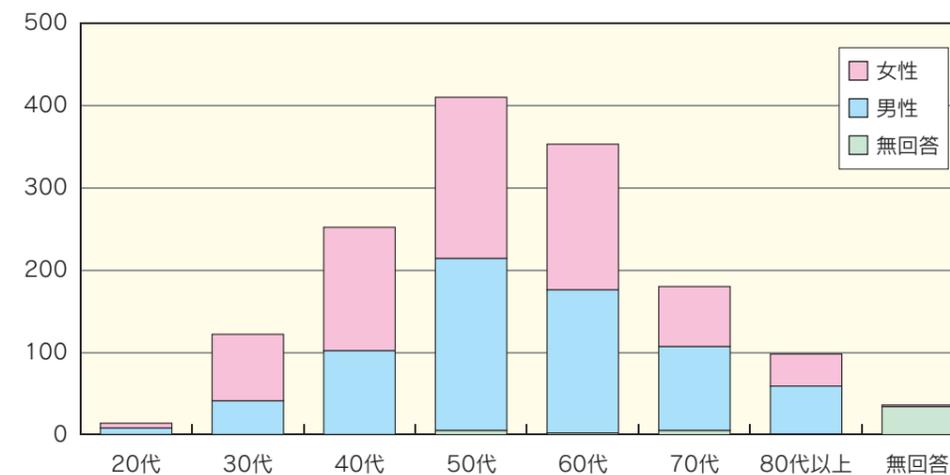
「原村男女共同参画計画」の策定にあたり意識調査を実施しました。

ご協力ありがとうございました。その概要をお知らせします。

○平成20年12月実施 対象：全世帯 回答数 1465件 回収率 64.1%

問い合わせ先 教育課 生涯学習係 TEL 79-7940

男女別・年齢別の回答状況



年代別性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	計
女性	6	81	150	196	177	73	39	2	724
男性	8	41	102	209	174	102	58	0	694
無回答	0	0	0	5	2	5	1	34	47
計	14	122	252	410	353	180	98	36	1,465

男女ともに、50代、60代の方が全体の5割を占めています。男女別では男性・女性ほぼ同数の回答をいただいています。



●表紙写真/室内区の農村景観環境整備の一環で、室内ふれあい広場に鯉のぼりが飾りつけられました。今年で5年目を迎え、区内の各家庭で不要になったものを貰い受けた、およそ60匹の鯉のぼりは、大空を風になびいて気持ちよさそうに泳いでいました。

CONTENTS

男女共同参画についての意識調査①	2-4
平成21年 原村役場人事異動	5
村づくり通信	6
くらしの情報	7-9
行政情報	10-11
保健・福祉の掲示板	12
くらしのガイド	13
はらむらとびっくす	14-15
はじめまして1才6ヶ月です	16

平成21年 4月 人事異動

■4月1日付けで行われた村人事異動の内容をお知らせします。()内は前職。
引き続き新しい担当者もよろしくお願いします。

■課長

総務課長(兼)村づくり戦略推進室長	細川 昭二 (住民財務課長)
住民財務課長	日達 章 (建設水道課長)
会計管理者(兼)会計室長	百瀬 嘉徳 (教育課長)
議会事務局長	田中 隆治 (会計管理者(兼)会計室長)
教育課長	菊池 周吾 (議会事務局長)
農林商工観光課長	小林 千展 (村づくり戦略推進室 企画係長)
建設水道課長	鎌倉 広司 (建設水道課 環境係長)

■係長

村づくり戦略推進室企画係長兼村づくり係長	伊藤 弘文 (住民財務課 税務係長)
住民財務課 税務係長	平出 定嘉 (農林商工観光課 農村整備係長)
建設水道課 環境係長	矢沢 信次 (教育課 生涯学習係長)
消防室庶務係長	宮坂 秀一 (消防室警防係長)
消防室警防係長	菊池 正彦 (消防室庶務係長)
農林商工観光課 農村整備係長	牛山 輝明 (建設水道課 建設係)
建設水道課 上下水道係長	宮坂 勝治 (建設水道課 上下水道係)
教育課 生涯学習係長	百瀬 善康 (諏訪広域連合派遣 企画総務課)

■係

総務課 総務係	中村 潤 (農林商工観光課 農村整備係)
総務課 総務係	阿部 祐子 (教育課 総務・学校教育係)
住民財務課 財政係	伊藤 高誠 (農林商工観光課 農政係)
住民財務課 税務係	斉藤 達生 (建設水道課 上下水道係)
住民財務課 住民係	百瀬 裕子 (農林商工観光課 農政係)
会計室 会計係	登内 紀美子 (保健福祉課 健康づくり係)
保健福祉課 健康づくり係	田中 美穂 (総務課 総務係)
建設水道課 建設係	清水 英夫 (総務課 総務係)
建設水道課 環境係	中村 浩平 (諏訪広域連合派遣 原消防署)
教育課 総務・学校教育係	風田川 美枝 (住民財務課 住民係)

■派遣職員

原村社会福祉協議会派遣(事務局次長)	伊藤 証 (住民財務課 財政係)
諏訪広域連合派遣	秋山 雄飛 (住民財務課 税務係)
富士見町へ派遣	平出 由希子 (保健福祉課 保育所)
茅野市へ派遣	五味 栄子 (保健福祉課 保育所)
茅野市へ派遣	中村 君江 (保健福祉課 保育所)
保健福祉課 保育所	林 み織り (富士見町から派遣)
保健福祉課 保育所	小池 のり子 (茅野市から派遣)
保健福祉課 保育所	千野 美和子 (茅野市から派遣)

■派遣終了

保健福祉課 保育所	倉嶋 留美 (富士見町へ派遣)
富士見町	塩沢 千尋 (保健福祉課 保育所)

■退職

長林 文夫 (農林商工観光課長)
小林 勝廣 (総務課長(兼)村づくり戦略推進室長)
平野 広 (建設水道課 上下水道係長)
小池さくら子 (会計室 会計係)
田中 ほなみ (保健福祉課 保育所)
伏見 万里子 (保健福祉課 健康づくり係)

□新規採用職員□



小池 裕貴 (住民財務課 税務係)



堀 嵩 (農林商工観光課 農政係)

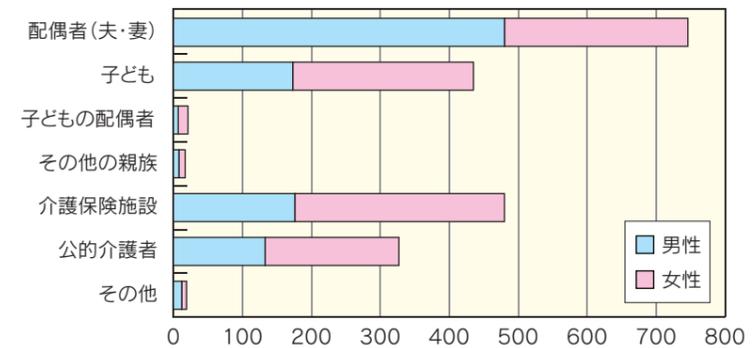


黒澤 真太郎 (保健福祉課 保育所)



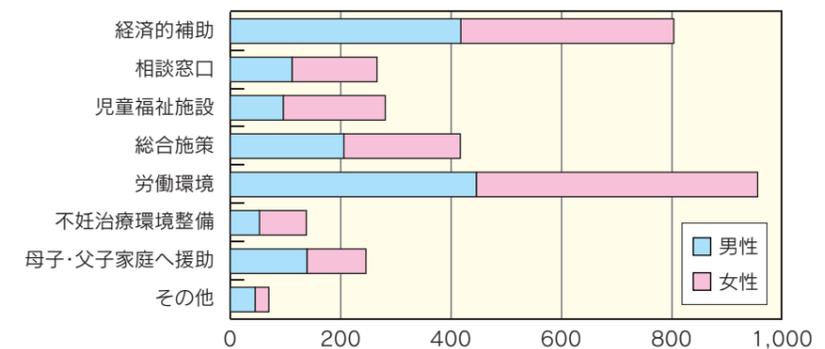
岡田 良貴 (諏訪広域連合派遣 原消防署)

問3 必要になった時、誰に介護してもらいたいですか？(二つまで選んでください)



- ・男性は配偶者が圧倒的に多くなりました。
- ・女性は子どもや施設を希望する人がほぼ同数となり、その他で介護ロボットと回答された方がいたのが印象的でした。

問4 少子化に対する具体案は？(三つまで選んでください)



- ・経済的補助と労働環境の整備をあわせると50%を占め男女ほぼ同数で補助と整備を望んでいます。
- ※つづきは来月号の広報でお知らせします。

COLUMN

村長きょうの 山麓朴談

Vol. 21



昔、上の原は草原でした。狙原（まねがはら）と言ひ、今の中央高原一帯です。多数の草花が咲き乱れ、有機質肥料の刈り敷きの為や牛馬の糞の採草放牧地でした。上の原は乾いた芝草が多く、赤蟻の巣が所々に小山を成すような所でした。森林は限定的であり、草原と通り抜けの利かない敷で、遠くまで見晴らせて、4キロ先からでも放牧の馬の背を確認できたし、昭和13年(1938)開場の八ヶ岳農場で掲げる日の丸の旗は、柳沢の集落からも見る事ができました。原村への最初の入植は中新田で慶長15年(1610)のことですが、金沢の金鶏金山の金堀り達が金の産出が少なくなり、百姓になろうと八ヶ岳西麓の毎年雪解けの早い所めがけて来てみれば、それは雪も積らぬ北風の強い瘠薄な草原であつたとは、幼い頃に古老達からよく聞かされる話でした。爾來勤勉の人々はこの草原の草を根こそぎ刈つて、牛馬につけ下し田畑を肥やし、現在の肥沃の大地を養つ

たのです。ですから薪炭林として特別に仕立てた所以外は、草原が保たれて近年に及んだのです。一方草原は多種多様な草花の宝庫というばかりではなく、薬草として人々の健康を維持しました。また飢饉の際には食料の補給基地の役目も担いました。ミネバ(ツリガネニンジン)やユリの根は美味でもあり、大切な里人の糧となつたとは、祖父らの語り草でした。クサボケからは酔もとりました。子供の頃、盃蘭盆が近づくとこぞつて盆花採りに出掛けました。ありとあらゆる草花を採りましたが、よく採れた人気の花はキキョウ・オミナエシ・アヤメ・ユリ・ツリガネニンジン・クガインソウ・フジバナ・ホタルブクロ・ワレモコウ等数えきれない程でした。背負つて立てない程の豊かな草原もだんだん役目がなくなり、経済効果を期待されて、共有主の各集落は植林政策をとり、50年から60年間の間にすっかり森林化されてしまいました。しかし原村の築村の原動力となつた草原は、原村を語る時なくてはならないものです。小規模でも良いからモデルとして、草原を復活させなくてはなりません。花々は戻つて来ると思ひます。気宇壮大にして浩然の気を養う、明るい草原の復原にとり組みたいものと思ひます。

原村長 清水 澄